

デ ー タ 有

平成 31 年 1 月 24 日

市政記者クラブ 様

東 山 総 合 公 園
担当 動物園 茶谷・内藤
TEL 7 8 2 - 2 1 1 1

チンパンジーのユリが死亡しました

本日（1 月 24 日）未明に東山動植物園アフリカの森チンパンジー舎内（千種区東山元町 3-70）で、チンパンジーのユリが死亡しましたのでお知らせします。

記

1 死亡個体

- ・名 前：ユリ
- ・性 別：メス
- ・年 齢：47 歳（2004 年 4 月 19 日来園、推定 1971 年野生生まれ）
- ・大きさ：体重 35.5 kg（死亡時）
- ・エピソード：2004 年に長崎鼻パーキングガーデンから東山動植物園に来園しました。人にとっても馴れている個体で、来園時には他のチンパンジーとの関係をうまく構築できないこともありましたが、徐々に挨拶の仕方などを覚えて群れの仲間入りをしました。とてもおっとりとした性格で、来園者と飼育係員に愛されました。

2 死亡原因

老衰（詳細については調査中）

3 死亡に至る経緯

今月の中旬ごろに体調をくずし、隔離室で治療しながら手渡しによる給餌を行うなどしてきましたが、1 月 23 日には食欲がほとんど無くなり、24 日朝に死亡しているユリを飼育員が発見しました。

4 その他

1 月 25 日（金）から 2 月 3 日（日）までチンパンジー舎屋内観覧通路に献花台を設置します。

【参 考】

◆チンパンジー

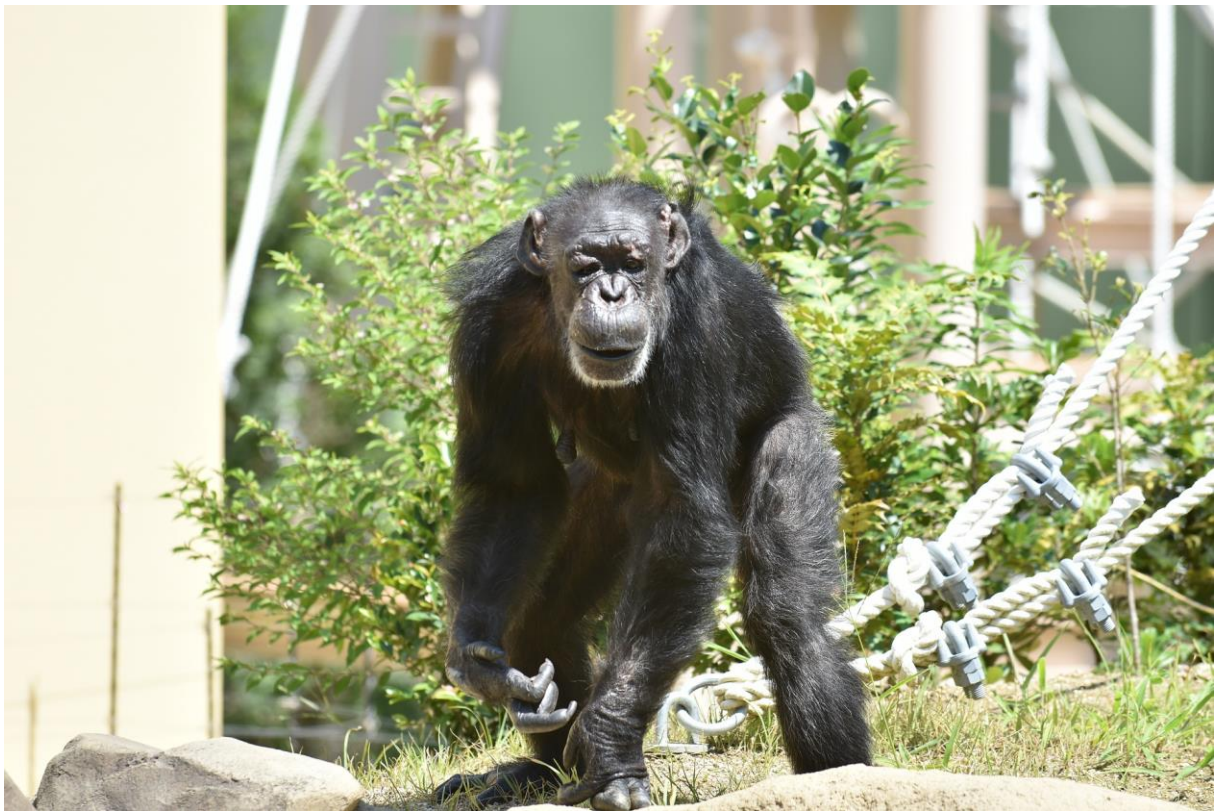
人に最も近縁な種。西アフリカから中央アフリカにかけての赤道付近にある熱帯雨林や疎開林に生息する。15～100 頭の複雄複雌で集団を形成し、数頭からなるサブグループを作って離合集散を繰り返す。体重はオス 40～60kg、メス 32～37kg。寿命は約 45 年。野生下では主に果実・葉や髄など植物の様々な部位や、昆虫などを食べるほか、小型の鳥類や他のサル類などの哺乳類も補食する。道具を使って果実を割ったり、アリを捕まえたりすることもある。性成熟後、雄は生まれた集団に留まるが、雌は別の集団に移籍する。

野生下でのチンパンジーの生息数は 172,700～299,700 頭と推定され、IUCN（国際自然保護連合）レッドリストでは EN（絶滅危惧種）に分類されている。

日本国内では、49 施設 315 頭（オス 135、メス 180）（2017 年 12 月 31 日現在）

■ 東山動植物園のチンパンジー飼育頭数

ユリの死亡により 8 頭（オス 3 頭、メス 5 頭）となりました。



ありし日のユリ
(2018 年 8 月 6 日)